

広報 五戸

2004年 / 12月号 / Vol. 546

2005年
第23回新春マラソン大会

1月3日(月) 9:30 受付
10:00 開会式

— ひばり野公園陸上競技場前 —



ちびっこ侍 参上!

～ 倉石保育所発表会 ～

秋の叙勲受章

おめでとうございます

このたび、それぞれの分野での長年の功勞により、五戸町から5名の方々が叙勲受章の榮譽に輝きました。中でも中田喜美雄さんと本田昭雄さんは実の兄弟ということで、今回はそろっての受章となりました。



地方自治功勞 瑞宝双光章 中田 喜美雄さん(又重) (76歳)

倉石村収入役、助役を歴任したのち昭和55年、同村長に当選。2期8年にわたり各分野で村民の福祉向上に貢献しました。中でも農産物加工センターやニク集出荷施設の整備、倉石中学校の改築など産業、教育面で大きな実績を残しています。



更生保護功勞 瑞宝双光章 三浦 孝一さん(中市) (71歳)

昭和42年から35年の長きにわたり八戸地区保護司会所属の保護司を務め、同会の理事、副会長、五戸分会長などを歴任。特に純農村地帯においては非行・犯罪者に対する感情が厳しい中で、多くの保護観察対象者を地元で定着させ改善厚生に導いています。



防衛功勞 瑞宝双光章 本田 昭雄さん(又重) (61歳)

昭和37年、陸上自衛隊に入隊。平成6年から八戸駐屯地業務隊本部班長として隊務運営に貢献しました。この間、十勝沖地震をはじめ、災害派遣出動11回。任務とは言え危険で過酷な救助・復興活動に尽力しました。



土地改良事業功勞 旭日単光章 中里 壽孝さん(上市川) (71歳)

昭和56年、西八戸平土地改良区理事となり、平成5年には理事長に就任。その健全な運営に尽力しました。新たな負担を求める新規事業よりも既存施設の有効利用に重きを置き、維持管理の適正化、点検補修に取り組んできました。



消防功勞 瑞宝単光章 赤坂 喜八郎さん(石沢) (72歳)

昭和25年に倉石村消防団団員。拜命以来、常に研磨努力を重ね、昭和59年同消防団副団長に就任しました。規律と訓練を重要視し、毎月の自動車ポンプ点検時の規律訓練や年1回の模擬訓練などを通じ、指導力を発揮。団員の資質向上に貢献しました。

平成16年度 町民大学講座開講

生涯学習の一環として行われている五戸町民大学講座が今年も開講しました。11月16日に町立公民館で行われた開講式には約100人の町民が参加。引き続き行われた第1回講座では、八戸市小中野の常規寺住職、高山元延さんが「よく考えよう お布施が大事だよう」と題して講演。聞き手を飽きさせないユーモアたっぷりの語り口で、「街おこし」の実例を紹介してくれました。



地域住民の声を町政に 自治会長会議



た。また、長年にわたり自治会長を務めた中村喜一さん（第8区）と川村三次郎さん（根前）に町から感謝状と記念品が贈られました。

各自治会からの 主な質問・要望と回答

○道路にごみ箱を設置する際の占有料減免申請など、必要以上に手続きが複雑ではないか

・簡略化を検討します。

○五戸川の土手の草刈り（クリーン作戦）に川内・倉石地区の自治会からも協力をお願いしたい

・管内で一体となった河川清掃が推進できるよう町も協力していきたいと考えています。

○五戸総合病院の赤字対策や将来像について

・現在、経営健全化対策を実施中です。一般会計からの

各自治会の代表者が一堂に集い、地域住民と行政が直接対話する自治会長会議が11月18日、アピル五戸で開催されました。

この日は町内62自治会の代表者と町・五戸警察署・五戸消防署など関係団体の代表者らが出席し、事前に各自治会から提出されていた質問・要望を基に意見が交わされました。

繰り入れ金を確保することに加え、常勤医師確保により収益増加を図りたいと考えています。

○道路整備などに合併特例債を利用しては

・使い道は「合併に関係する事業」とされていますが、町が必要とするものに使えるよう県に要望しています。また、約1/3の自己資金を必要とするため、限度額いっぱい使いたくても使えないという事態もあります。



感謝状を受け取る中村喜一さん

一日も早い 復興を 新潟県中越地震被災者へ あたたかい義援金



中市小学校児童会の皆さん

新潟県中越地震で被災された方々への義援金募金箱を役場などに設置したところ、多数のあたたかい善意が寄せられています。このうち11月15日には、中市小学校の児童たちが役場倉石支所を訪れ、児童会で集めた28,484円を寄付しました。

町で受け付けた義援金は、日本赤十字社を通して被災された方々へ送られます。

町図書館でクリスマスコンサート

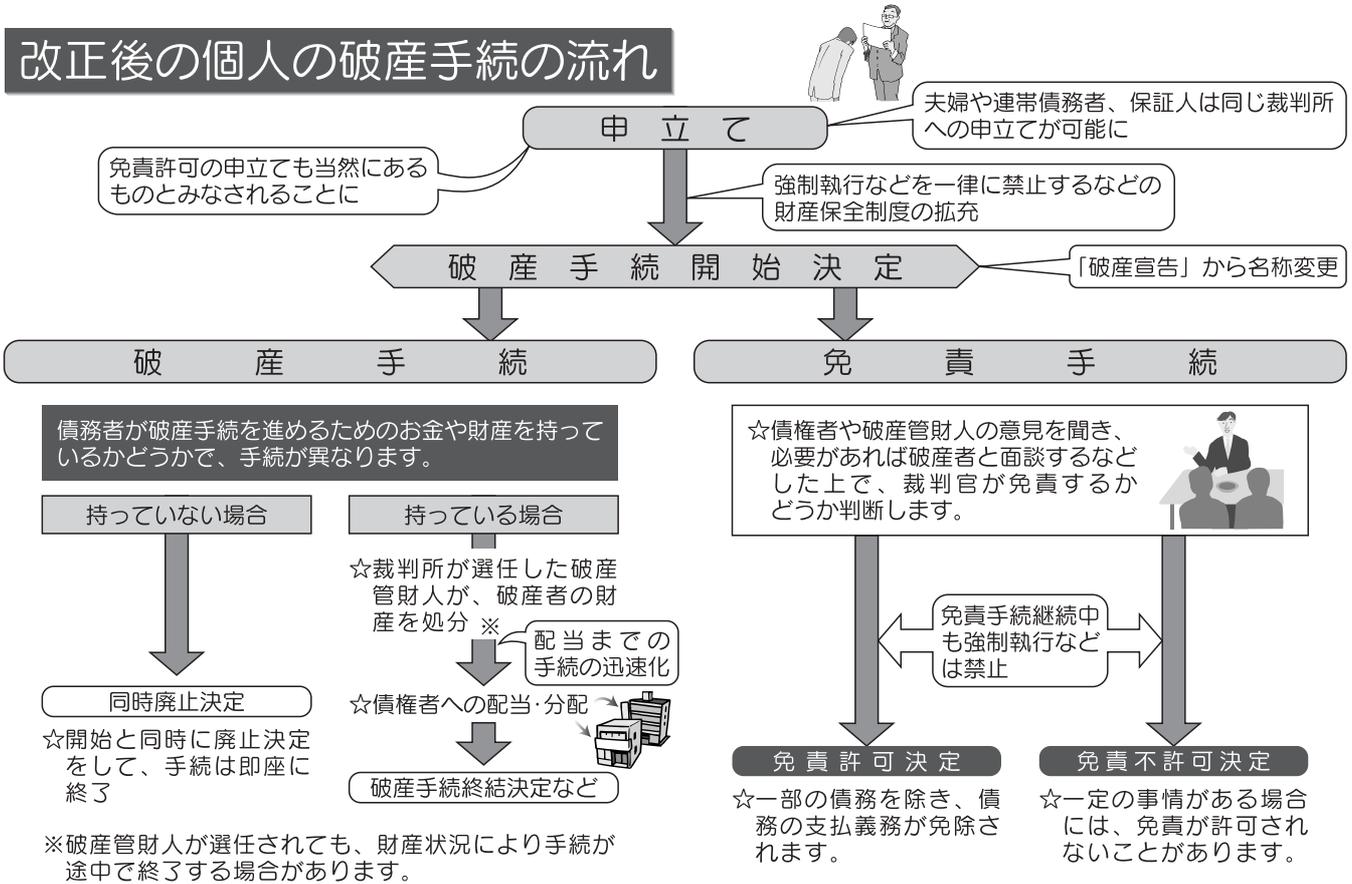
12月4日、町図書館において、クリスマスコンサートが行われました。出演は金管バンド「EDブラス」。トロンボーンを務めるのは五戸小学校の野里安紀先生ということで、客席には同校児童の姿も多数見られました。クリスマスの定番曲のほか、サザンオールスターズのヒット曲「白い恋人達」なども飛び出し、会場はひと足早いクリスマスモードに包まれました。



新しい破産手続について

破産手続を定めた改正破産法が平成16年5月25日に成立しました。手続の迅速化および合理化、個人の破産・免責手続の見直し、この改正の大きな柱とされています。

改正後の個人の破産手続の流れ



●問い合わせ先 青森地方裁判所 TEL 017-722-5351(代表)

文芸部のく

〈短歌〉

車椅子の夫は空しか見えぬと言い
もみじを見せたたくて階に降り
藤村 ナヲ (鍛冶屋建)

今年また二人の友をうしないし
つらき悲しき木枯らしの日々
高嶋 春松 (野月)

吾が娘等の親思う心のありがたし
何がいかとまたも小包
田代十志男 (上市川)

枯葉散る秋から冬へと急ぎ足
淋しい想いの年数え詩
類家 清美 (菖蒲川)

豊後國地獄めぐりと足のぼし
コバルトブルーの湯煙り今も
原 はつゑ (上市川)

乳房痛み「ま坂」を歩みし二十二年
他人の苦しみ分かりありがとう
橘 ミネ子 (北市川)

友訪へば開されしままシャッターに
閉店の文字痛くのこれり
高谷 トヨ (上大町)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。



新井山権太さん 100歳おめでとう

切谷内に住む新井山権太さんがこのほど、満100歳の誕生日を迎え、三浦町長から顕彰状と祝金20万円が贈られました。新井山さんは明治37年11月12日生まれ。ひ孫や玄孫に囲まれて元気に暮らしています。

保健協力員研修会

12月4日、アピル五戸において五戸町保健協力員研修会が開催され、町内から約100人の保健協力員が参加しました。研修会では青森少年院篤志面接委員の伊藤恵美子さんが講演し、子どもの人格形成に対する家庭や地域の重要性を訴えました。



五小児童がもちつき体験

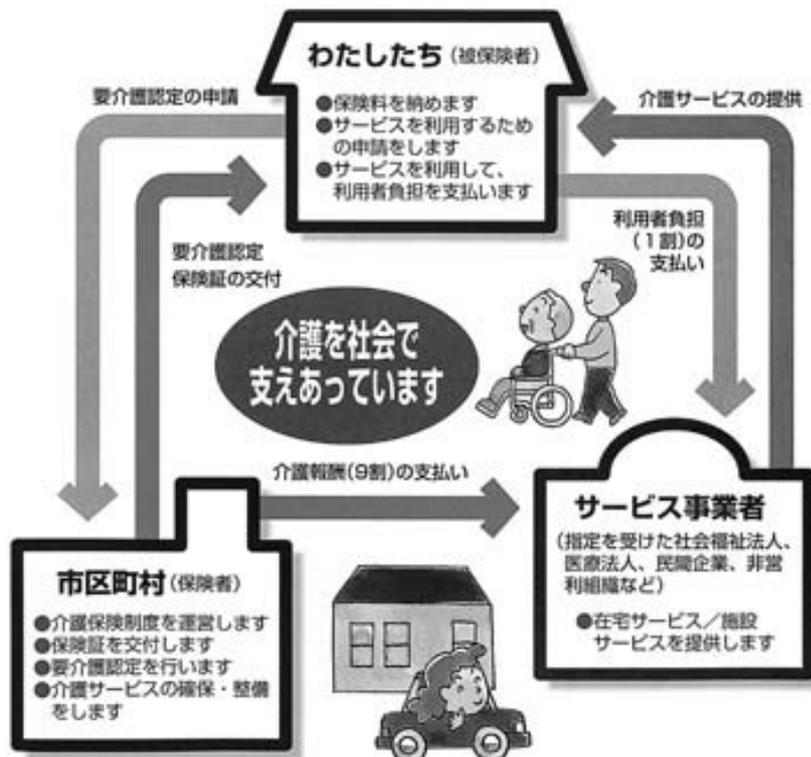
五戸小学校の5年生が12月5日、うすを使ったもちつきを体験しました。もち米は、自分たちで田植えや草取り、収穫を行ってきたものを使用。児童らはクラスメイトの掛け声を背に代わる代わるきねをふるい、つきたてのもちを味わいました。



五戸町交通安全母の会（北千代子会長）が主催する第23回交通安全チャリティー大会が11月28日、町立公民館で開催されました。本物さながらの「マツケン」や「プレスリー」に手品、ハンドベルなど盛りだくさんの内容でした。同母の会では、今回の益金を使って来年4月に町内の小学校に入学する児童に黄色い交通安全帽を贈ることにしています。

交通安全 チャリティー大会

介護保険制度のしくみ



●問い合わせ先：役場介護保険課 ☎62-7956(直通)

手づくりカレンダーを プレゼント



江渡幼稚園の園児が役場を訪れ、三浦町長に手作りの2005年用カレンダーをプレゼントしました。また、役場の仕事について町長に質問したり、町長室を見学させてもらったりしました。

た。枠にとらわれず、警察の担当者に当たって見たことがよかつたと記憶に残っています。

大切なのは コミュニケーション

現在は医師として働いていますが、医療の世界でも、大切なのはコミュニケーション、つまり意思の伝達なので、三沢市の道路案内標識のことと同じです。より良い道を探して当たってみる、いろいろ話し合うことが大切だと思います。もし診療で疑問に感じたことがあれば、どうか御遠慮なく質問して頂ければと思います。話し合って、一番良い道、治療方針を、患者様といっしょに探していきたいと思ひます。

それから、大腸癌検診は毎年受けていただければと思います。大腸癌検診は便潜血反応を見るのですが、毎年受けることで効果があることがわかっています。そして、早期の大腸癌を見つけるのであれば、大腸カメラ（全大腸内視

鏡検査）を受けることが最善の方法です。40歳を過ぎたら、一度は受けてみることをお勧めします。私も受けました。まとまりのない話になりましたが、自己紹介を含めて、思いつくままに述べさせていただきます。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

対馬 清人

青森市出身

昭和37年12月23日生(42歳)

昭和61年3月東北大学工学部卒業

昭和63年3月東北大学大学院工学研究科第2学年修了

昭和63年4月青森県職員採用

平成6年4月弘前大学医学部入学

平成12年3月弘前大学医学部卒業

平成13年5月医師免許取得

弘前大学医学部附属病院、五所川原市立西北中央病院などで診療に従事

平成16年10月から当院勤務

専門は消化器内科

●五戸総合病院医師一覧表(1月)

診療科	内科		産婦人科	小児科	整形外科	脳神経外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	職名	医師名	備考
	副院長	科長										
内 科	副院長	科長	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	新井田修久		
	副院長	科長								愛川 俊信		
(循環器)	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	矢田部宏一		
	副院長									對馬 清人		
(糖尿病)	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	東山 明弘	水曜日の午後	
	副院長									三浦 昌人	木曜日	
外 科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	大根田 昭	第1・3火曜日	
	副院長									蝦名 宜男		
産婦人科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	井戸川敏彦		
	副院長									菅野 拓也	第2・4金曜日	
小児科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	井戸川敏彦		
	副院長									三上 靖隆		
整形外科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	(弘前大学)	金曜日・土曜日	
	副院長									深瀬 栄一	(医療技術局長)	
脳神経外科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	小林 貴樹	火・水曜日	
	副院長									袴田真理子		
眼科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	丸屋信一郎	水曜日	
	副院長									袴田真理子		
耳鼻科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	佐々木 亮	金曜日	
	副院長									(東北大学)	木曜日	
皮膚科	副院長		非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤			
	副院長											

注 ストープの周りは安全ですか?
高齢者のストープによる火傷が多く見られます。高齢者のための安全対策にも気を配りましょう。

●11月の診療科別患者数

区分	診療科	内 科	外 科	産婦人科	眼 科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		患者数	外来 (4,464)	577 (708)	517 (520)	985 (989)	323 (113)	636 (587)	1,925 (1,940)	705 (619)	213 (207)
	入院	2,904 (2,885)	403 (657)	212 (186)	12 (50)	26 (0)	0 (0)	448 (862)	517 (677)	0 (0)	4,522 (5,317)
4月からの延患者数	外来	34,728 (36,730)	5,583 (5,890)	4,238 (4,546)	8,500 (8,882)	2,052 (1,105)	5,205 (5,460)	16,256 (16,844)	5,711 (5,484)	1,842 (2,186)	84,115 (87,127)
	入院	25,432 (23,680)	3,948 (5,519)	1,401 (2,084)	255 (315)	227 (0)	0 (0)	5,378 (4,298)	4,864 (5,190)	0 (0)	41,505 (41,086)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

一層の「コミュニケーション」のため



突然ですが
この道路標識、
実はとても斬新なん
です。どんなところが斬新
かわかりますか？
答えは本文中に！



内科副医長
對馬 清人

10月より五戸総合病院に勤務しております對馬清人と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。専門は消化器内科で、こちらで勤務する前は、弘前大学病院で勤務しておりました。出身は青森市ですが、父の転勤で幼稚園に入る前は八戸市にいました。幼稚園から小学校2年生までは三沢市に住んでいました。また、県庁で土木技師として勤務していた頃は、十和田市に4年間いたことがあります。その頃は馬肉を食べに五

母の言葉

戸町に来たことがあります。そのようなわけで、こちらには少なからず縁があると感じています。

県庁で土木技師として働いていた28歳の時に、大腸癌で

母が亡くなりました。そのとき母は50歳でした。母は、亡くなる少し前に「おかあさんの病気を治して」と、私に言い残して逝きました。私は、だんだん衰弱していく母に何もしてあげることができず、「大丈夫だよ、治るよ！」と言うのが精一杯でした。

母が亡くなったあと、どうすれば母の言葉に應えることができるのか考えました。その当時、年齢を考えて医師になることはあきらめたのですが、せめて医療の現場で働きたいと思いました。県庁の部署には、医療行政を担当する部門がありますが、その部門は、大学で法律や経済を専攻した事務職の職員が配置されます。私は、事務職でなく技術職の採用でしたので、県職員の採用試験を事務職で受け直して、医療行政の部署に異動希望を出すことにしました。

運良く試験に合格し、次の年は県病の事務局に異動することが決まった頃、当時の上司の田澤晋吾さん（現在、県公営企業局長）が、「そんな

中途半端なことをしないで医者になれ！」と叱咤激励して下さり、その言葉をきっかけに医師になる決意をいたしました。県病の事務局で勤務しながら、こっそり受験勉強を開始、2回目の受験で弘前大学医学部に入学できました。以上のような経緯で、現在は、微力ながら皆様の健康を守る仕事に携わっております。

県職員時代の思い出

県職員として働いた6年のうち、初めの4年間は橋や道路を造っていたわけですが、そのときの記憶で鮮明に覚えていることが、ふたつあります。ひとつは、上北町と東北



かつて對馬先生は…なんと橋を造っていました

町の間にある甲地（かっち）橋の設計をしたことです。甲地橋は全長210mのプレートガーダー橋で、当時、新米技師としては大きい仕事を任せてもらいました。周りの先輩方に助けられながら、なんとかやり遂げた達成感を今でも覚えています。

もうひとつは、三沢市にある道路案内標識を設置したことです。この標識は、実は少し変わっていて、道路案内標識の中に、進入禁止を表す交通規制標識がかかれています。道路の標識にはいろいろな種類がありますが、道案内をする道路案内標識は、私が昔いた県庁や市町村などの道路管理者が設置し、自動車の速度規制や進入禁止などの交通規制標識は、公安委員会（警察）が設置することになっています。本来、道路管理者は交通規制標識を設置する立場にないのですが、道路案内標識の中に進入禁止の交通規制標識を表示すればわかりやすいだろうと考えて、三沢警察署に協議にいったところ、こころよく了解してくれまし

県政モニター募集

●応募資格

県内に居住している満20歳以上の方（議員、公務員、国やその他の公共団体のモニターになつていてる方などは除きます）

●委嘱期間

平成17年4月下旬からおよそ2年間

●内容

アンケートに対する回答
・県政モニター会議への出席

●応募方法

住所・氏名（ふりがな）、性別、生年月日、職業、電話番号、希望する理由、各種モニター経験、メールアドレスを記入して、官製はがきまたはEメールで平成17年2月10日（水）までに申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

〒030-8570
青森市長島1丁目1-1
青森県広報聴室県政モニター係

TEL 017-734-9138

メールアドレス

koho@ags.pref.aomori.jp

配偶者からの暴力で悩んでいる方へ

保護命令の対象を子どもや離婚した元配偶者まで拡大するとともに、退去命令の期間を2か月に延長することなどを柱とした配偶者暴力防止法の改正法が平成16年12月2日に施行されました。

●問い合わせ先

青森県青少年・男女共同参画課
TEL 017-734-9228

町長と地域住民の地域懇話会開催

これからのまちづくりに向けて町民の皆さんのご意見・ご提言を！多数のご来場をお待ちしています。

●平成17年2月7日（月）

浅田地区
午後1時30分から

●平成17年2月8日（火）

川内地区
午前10時から

瑞穂館

・豊間内地区

午後1時30分から

豊間内コミュニティセンター

●平成17年2月9日（水）

五戸地区
午前10時から

町立公民館

・中市地区

午後1時30分から

倉石コミュニティセンター

●平成17年2月10日（木）

石沢地区
午前10時から

石沢駒踊伝承館

・又重地区

午後1時30分から

倉石温泉

●問い合わせ先

役場総務課 TEL 62-7950

県立むつ高等技術専門学校学生募集

●木造建築科

定員20名

●応募資格

平成17年3月に中学校・高等学校を卒業見込みの者、または中学校・高等学校卒業業者で雇用保険対象以外の若年者

●願書受付期間

平成17年1月18日（火）まで

●入校選考日

平成17年1月20日（木）

●配管科

定員20名

●応募資格

公共職業安定所で求職中の離転職者など
願書受付期間
平成17年2月17日（木）まで

●入校選考日

平成17年2月24日（木）

●問い合わせ先

県立むつ高等技術専門学校
TEL 0175-24-1234

若年者スキルアップ訓練受講生募集

●訓練科目・定員

介護福祉科 10名
医療事務科 10名
パソコンビジネス科 10名
自動車運転科 15名
訓練期間 2か月

●対象者

おおむね30歳未満の雇用保険受給資格のない求職者

●受講料

無料（教材費、資格試験受験料などは自己負担）

●募集期間

平成17年1月31日（月）まで

●申し込み・問い合わせ先

県立八戸工科学院
TEL 28-6811

青森県産業別最低賃金改正のお知らせ

鉄鋼業	1時間 723円	平成16年12月21日から
電気機械器具 情報通信機械器具	1時間 666円	
電子部品・デバイス製造業	1時間 662円	
各種商品小売業	1時間 700円	平成14年12月21日から

※左記の産業以外は青森県最低賃金（1時間606円）が適用されます。

●問い合わせ先
八戸労働基準監督署
TEL 46-3311



農林業の「いま」を知る

平成17年2月1日 現在で

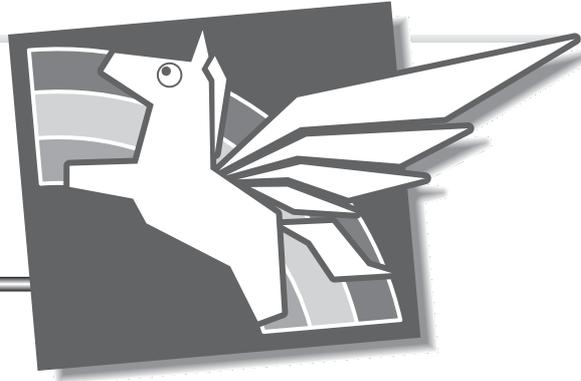
2005年農林業センサスを実施します

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。



農林水産省・青森県・五戸町

情報ステーション



このへ 大空に夢をはこぶ町

平成17年度保育所(園)入所児童募集

●入所できる児童

保護者のいづれもが就労や病気、出産などのため保育ができなく、かつ同居の親族その他の者も保育ができないと認められる児童

●募集保育所(園)

めぐみ・ひばり保育園(各60人)、みゆき保育園(90人)、浅田・切谷内・上市川保育所(各40人)・倉石保育所(60人)

●保育料

入所児童の属する世帯の階層区分に応じて、児童1人につき最高33,300円。
2人入所の場合はどちらか1人は、徴収金基準額の2分の1。

4月新規入所希望者

●提出書類

- ①入所申込書
- ②父母ともに給与所得者は、平成16年分の源泉徴収票の写し、確定申告者は申告書の写し(申告後)
- ③父親・母親の就労証明書、または意見書

④平成16年度町県民税納税通知書兼領収書、平成16年度町村民税・県民税特別徴収税額の通知書、平成16年度課税証明書のいずれか

●持ってくるもの

- ①印鑑
- ②父親・母親の健康保険証
- 受付期間・場所
- 倉石保育所以外

・平成17年1月24日(月)から2月4日(金)まで
・役場福祉課
※五戸町内以外の保育所(園)へ入所を希望する場合は1月中に申し込みください。

○倉石保育所

・平成17年2月17日(木)・18日(金)
午前10時から午後6時まで
・倉石保育所

継続入所希望者

●面接による実態調査

- 浅田保育所 2月14日(月)
 - 切谷内保育所 2月15日(火)
 - 上市川保育所 2月16日(水)
- 各保育所にて、時間はいずれも午後3時から5時
○みゆき・めぐみ・ひばり保育園
町立公民館にて2月7日

(月)・8日(火)、午前10時から午後6時30分まで

●提出書類

- ①父母ともに給与所得者は、平成16年分の源泉徴収票の写し、確定申告者は申告書の写し(申告後)
- ②父親・母親の就労証明書、または意見書
- ③平成16年度町県民税納税通知書兼領収書、平成16年度町村民税・県民税特別徴収税額の通知書、平成16年度課税証明書のいずれか
- 持ってくるもの
- ①父親・母親の健康保険証

●提出書類

※入所申込書、就労証明書等の用紙は役場福祉課・各支所にあります。

●問い合わせ先

役場福祉課
TEL 6212111 内線253

国立宮古海上技術学校 平成17年度生徒募集

- 募集人員 40名
- 修業年限 3年
- 受験資格

中学校を卒業した者(卒業見込みの者を含む)、また

は中等教育学校の前期課程を修了した者

●推薦入学試験

願書受付期間
平成17年1月7日(金)から1月24日(月)まで

●試験日

平成17年1月27日(木)

●一般入学試験

●願書受付期間

平成17年1月7日(金)から2月8日(火)まで

●試験日

平成17年2月13日(日)

●申し込み・問い合わせ先

国立宮古海上技術学校
TEL 019316215316

放送大学学生募集

放送大学では、平成17年度第1学期(4月入学)「教養学部生」、「大学院修士選科生」および「大学院修士科目生」の学生を募集します。

●出願受付期間

平成17年2月28日(月)まで

●問い合わせ先

八戸サテライトスペース
(ユートリー内)

TEL 7011663

1月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL 62-2111 五戸町役場

- 3日(月) 第23回新春マラソン大会
9:30受付 ひばり野公園
- 4日(火) 五戸町表彰式・年賀交換会
11:00～ 町立公民館
- 9日(日) 五戸町成人式
13:00受付 町立公民館
- 15日(土) えほん工房
14:00～ 町図書館
- 5日(水)・6日(木)・
12日(水)・13日(木)
新春アニメ映画会
13:30～ 町図書館

年末年始の休み

役場 (倉石支所・川内支所・浅田支所を含む)
TEL 62-2111

12月29日から1月3日までの
一般事務

五戸総合病院
TEL 61-1200

12月29日から1月3日まで休診
(ただし、小児科は12月31日と1月2日の午前中診療します)
救急患者は診療します

町立公民館
TEL 62-7976

12月29日から1月2日まで

図書館
TEL 61-1040

12月27日から1月4日まで

五戸ドーム
TEL 62-2301

12月30日から1月3日まで

斎場
TEL 62-2111
(役場保健衛生課)

五戸町・新郷村の方は、12月31日午後
から1月3日まで それ以外の方は、
12月28日から1月5日まで

ゴミ収集
TEL 0176-28-2654
(十和田地域広域事務組合)

12月31日から1月3日まで
(十和田ごみ焼却施設は、12月29日から1月3日まで)

1月の相談

相談は無料です

- 9日(日) 行政相談
13:00～17:00 倉石温泉
- 13日(木) 倉石地区健康相談
13:00～15:00 保健福祉センター(倉石)
- 14日(金) あすなる教室
13:00～17:00 町立公民館
- 24日(月) 行政相談
10:00～15:00 倉石コミュニティセンター
- 27日(木) 浅田地区健康相談
13:00～15:00 役場浅田支所
- 健康相談
6日(木) } 13:00～15:00
20日(木) } 町立公民館児童室
- 交通事故相談(八戸支所)
毎週月曜日から金曜日
9:00～16:00 県八戸合同庁舎2階
- 交通事故巡回相談所
11日(火) } 10:00～15:00
24日(月) } 八戸市市民相談室

裸参り ラジオ版「ゆく年くる年」で生中継!

川原町青年団主催による元旦恒例の「裸参り」が、NHKラジオ第一「ゆく年くる年」で全国へ向けて生中継されます。「裸参り」は50年以上続く伝統行事。町内の若者が厳寒の中、五戸三社を走って回り1年の無病息災を祈願します。

○裸参り日程 平成17年1月1日 深夜0:00スタート
川原町自治会館前～稲荷神社～神明宮～八幡宮

☆生中継は神明宮付近で0:30ごろの予定
(中継場所付近に路上駐車しないようご協力ください。)

第23回新春マラソン大会開催のお知らせ

1. 日時 平成17年1月3日(月)
受付 9時30分 開会式 10時
 2. 場所 ひばり野公園陸上競技場前
 3. 種目 2kmコース 小学生・50歳以上・女性の方
3kmコース 中学生・40歳以上の方
5kmコース 高校生・一般
 4. 問い合わせ先 五戸陸上競技協会 藤村 TEL 62-5314
- ☆参加無料。当日受付をしますのでお気軽にご参加ください。

●問い合わせ先
青森地方裁判所八戸支部内
八戸検察審査会事務局
TEL 22-3104

料で秘密は守られます。
にご相談ください。相談は無
うな不満をお持ちの方は気軽
審査会」があります。このよ
たかどうかを審査する「検察
検察官がした処分が正しな
い。このような方のために、
の事件を裁判にかけてくれな
の犯罪の被害に遭い警察や検
察官に訴えたが、検察官がそ
の事件を裁判にかけてくれな
い。このような方のために、
検察官がした処分が正しな
たかどうかを審査する「検察
審査会」があります。このよ
うな不満をお持ちの方は気軽
にご相談ください。相談は無
料で秘密は守られます。

ご存じですか?
検察審査会

平成17年度 町 県 民 税 平成16年分 所 得 税 の申告相談日程

- 混雑が予想されますので、決められた日に申告するようご協力をお願いします。
- 下記期間中は、役場税務課での申告受付はできませんのでご注意ください。

月 日	曜日	会 場	対 象 地 区
2月 4日	金	豊間コミュニティセンター	豊間内
7日	月	〃	岩ノ脇・志戸岸
8日	火	浅水活性化センター	扇田・野沢・北向(五戸) 関口・浅水下
9日	水	〃	上豊川・下豊川・浅水上 手倉橋・荷軽井
10日	木	瑞穂館	大森・大久木・佐野
14日	月	〃	上区・池ノ堂
15日	火	〃	石香
16日	水	〃	切谷内
17日	木	〃	菖蒲川・粒ヶ谷地
18日	金	〃	中区・北市川
21日	月	〃	下区
22日	火	館石コミュニティセンター	中市
23日	水	〃	浦田・向平・松山・小渡 水上・横倉・大久保・清駒 槍沢・鳥沼新田・一ノ坪 風原平・木戸場
24日	木	〃	山田・太田・谷地中 北向(倉石)・沼沢・鎗水
25日	金	〃	館町・宮台・森冬 古川代・平成
28日	月	町立公民館	石沢・荒町
3月 1日	火	〃	ひばり野
2日	水	〃	上大町
3日	木	〃	川原町
4日	金	〃	兔内・下新井田・根前
7日	月	〃	新町
8日	火	〃	新町・博労町
9日	水	〃	博労町
10日	木	〃	博労町
11日	金	〃	下大町
14日	月	〃	下大町
15日	火	〃	蛸川・ひまわり

●受付時間 午前9時から11時
午後1時から3時

●問い合わせ先 役場税務課
TEL 62-2111 内線123・124

県民手帳 好評発売中!

平成17年版県民手帳が現在発売中です。付属の「ふるさと便利帳」には県内主要情報が盛りだくさん。

- 県の概要・主要統計など
- 各種名簿・機関一覧など
- 暮らしの窓口・温泉情報など
- ※1冊500円(色は緑と黒)

●問い合わせ先
役場企画振興課
TEL 62-2111 内線236

パートタイム労働 ガイダンス開催

●日時
平成17年1月28日(金)
午後1時30分から3時

●場所
十和田市中央公民館

●申し込み期限
平成17年1月21日(金)
※定員20名・参加無料

●申し込み・問い合わせ先
(財)21世紀職業財団青森事務所
TEL 017-776-2028

農地の買受人および 借受人募集

●売渡希望
大字上市川字赤川々原43
田 1605㎡

●貸付希望
大字倉石中市字栗ノ木48
畑 3881㎡

●申し込み期限
平成17年1月20日(木)

●申し込み・問い合わせ先
農業委員会事務局
TEL 62-2111 内線432

農業の今を知り 未来を拓く わいわいトーク

若手農業者や女性農業者などの農業経営への主体的参画を図るための研修会が開催されます。

●日時
平成17年1月28日(金)
午後1時30分から4時30分

●場所
ウエルサンピア八戸(青森厚生年金休暇センター)
八戸市白山台1-1-1

●内容
・基調講話
「農業はどう変われるか
〜大きく変化する
農業情勢と農業経営〜」
・フリートーク

●申し込み期限
平成17年1月21日(金)

●申し込み先
三戸地方農林水産事務所
八戸地域農業改良普及センター
TEL 27-4444
FAX 23-2801(住所、氏名、電話番号明記)

郷土探訪

「おらほの草相撲①」 上市川(上)

藩政末期、北市川の橋西間の妻方に力の強い若者があつた。この若者は南部地方でも代表的な草相撲の選手で、八戸の草相撲に参加しても優勝した。明治初期になると「あかだの若者を殺せ」という声がささやかれた。久慈の相撲大会で圧勝したとき、濁酒に毒を入れて飲ませられたのを女中が見て助けたという。真夜中に宿から逃げ、上方に向かったまま家には帰らなかった。この一族には草相撲の好きな若者が多い。西間の妻、種市とよの兄弟が相撲好きであつたことは古老の談話からも読み取れた。



故橋富蔵さんと93年前の草相撲番付

西間の孫、橋富蔵(明治三十六年―昭和六十年)宅には明治四十四年の草相撲番付板が保管されている。

〔西〕 大関 小石川 万平
梅ノ花 五郎

〔行事〕 栗山 佐太郎
〔呼出〕 木村 末松
上市川地区で名前の知れた

〔東〕 初切 森ノ音 三太郎
浦田川 多利
小結 梅川 千太郎
若ノ里 角太郎
八幡館 仁太郎
嶋田川 寅吉
前頭 紅葉山 松太郎
小結 荒木崎 留吉
大関 三滝川 三太吉
(以下略)

力士は次の二人。
岩野川 佐々木 芳松
北市川たなもりの人。生きていると百三十歳くらい。大正十年ごろ四十七歳で死亡。
石見山 中里 岩太郎
明治二十年代生まれ。当時この人にかなう者はいなかった。大正時代、北海道へ行って死亡したらしい。娘が跡継ぎをしている。
明治末期には、神明宮境内で行われていた放棄相撲がどうしたとか西間宅の庭で二回、橋幸吉宅の庭で一回開かれた。おそらく幹事の多い北市川へ行ったらしいとは、すずめたちのささやき。
昭和二十年代、放棄相撲は神明宮のほか上市川小学校や川内中学校でも開催された。若者たちは田子方面へ遠征したこともあり、田子とは兄弟のような親交ぶりだった。
昭和二十六年、県消防団五戸支部代表として川内チームが弘前で行われた大会に出場した。監督は田代福太郎(北市川)。選手は橋四郎(同)、若林徳次郎(石呑)、川村兼治(上市川)。補欠、川崎富



昭和20年代の地方力士たち

雄。個人戦では大峰嶽が四位となり、これを機会に相撲愛好会が結成された。
翌年、東奥日報社主催の県大会に備えて中里三太郎(川春日山、中区)宅の庭に仮設土俵を作り、夜間練習を開始。先のメンバーのほか石呑の谷地一二三・立花辰雄・中山林治・中山福栄・中山正栄、池ノ堂の佐々木肇、北市川の橋源治、上市川の前福松・中里三太郎・中里至克が参加。このほか粒ヶ谷地の川崎定男と川崎勇、佐野の豊川金太も加わって隆盛を極めた。練習後は郵便局長中里富衛宅で、風呂の準備をして労をねぎらった。
五戸町文化財審議委員 三浦 榮一

あたたかい善意

■人材育成基金として
昭和二十七年五戸中学校卒同期会(金澤孝吉代表)から5万円

■人材育成基金として
八戸信用金庫(小野蔭理事長)から20万円

■人材育成基金として
つくしの会(根森隆雄会長)から5万円

1月の納期

納期限 1月31日
国民健康保険税 第4期

町の人口

(前月対比)
男 10,364人 (-14)
女 11,071人 (-5)
総人口 21,435人 (-29)
世帯数 6,885世帯 (-2)
平成16年12月1日現在